令和3年度都市計画マスタープラン進行管理表

		実行	点検・評価	改善
鳥居本地域	国道8号バイパスの整備促進	米原工区については、国において工事が進められており、令和７年秋の供用開始が公表されました。また、先線（彦根～東近江）については、都市計画決定に向け、協議が進められています。	米原工区の供用開始時期が公表されました。また、区間内の彦根トンネルが貫通しました。	特になし
	地域幹線道路の改良	市道内町三ツ割線について、用地取得に関する協議を行ないましたが、具体的な事業の進捗はありません。	関連する国道８号歩道整備と整合を図りながら事業を進めます。	引き続き、関係者との協議を進めます。
	矢倉川などの河川改修による洪水対策	一級河川矢倉川の改修工事が県により進められています。	予定どおり	特になし
	中山道鳥居本宿周辺の歴史的なまちなみを活用したまちづくりの推進	歴史的なまちなみ景観の保全に繋げるための制度の検討を行いました。また、小江戸ひこね町屋活用コンソーシアムの活動支援を通して、歴史的建築物の利活用の推進に努めました。	予定とおり	特になし
	佐和山城跡の史跡指定とその活用	現在、（公財）滋賀県文化財保護協会が城下町部分の本発掘調査、遺構確認調査を進めており、保存および指定について調整中です。	予定どおり	特になし
旧城下町地域	彦根駅周辺への都市機能の集約と銀座街を中心とする中心市街地の活性化	市役所本庁舎の耐震増築工事が完了し、今年度に彦根駅西口仮庁舎(アル・プラザ彦根3階と4階)と市民会館・中央町仮庁舎の部署が移り、業務を開始しました。 銀座街を中心とする中心市街地活性化については、銀座街まちづくり懇談会を開催し、銀座商店街のまちづくりについて話し合いを行いました。	令和3年度は銀座街まちづくり懇談会を3回開催し、情報共有を行いました。	特になし
	彦根駅前周辺道路のバリアフリー化による歩行者空間の機能向上	彦根駅前広場の再整備に向けて、関係する団体等との協議を進めています。	彦根駅前広場の再整備については、隣接する民間開発と連携しながら設計等を進めており、工事に着手できるよう準備します。	彦根駅前広場の再整備については、利用者の安全に配慮した工事工程の計画を立案していきます。
	（仮称）彦根総合運動公園と隣接する市管理の金亀公園の一体的な整備	市管理の金亀公園において再整備に取り組んでおり、県が整備を進める主会場との連絡橋の整備手法や施設の相互利用にかかる協議など一体的な整備を進めています。	予定どおり	特になし
	伝統的建造物群保存地区やその他城下町でのまちなみの保存・活用	彦根市河原町芹町地区伝統的建造物群保存地区のまちなみを保存するため、国の補助制度を活用し、伝統的建造物の修理およびそれ以外の建築物の修景事業に対し、支援事業の実施に向け協議を行いました。	予定どおり	特になし

令和3年度都市計画マスタープラン進行管理表

		実行	点検・評価	改善
	特別史跡彦根城跡内の観光駐車場の段階的な郊外移転とシャトルバス運行による彦根城周辺の観光環境の向上	彦根IC付近の駐車場と彦根城周辺を結ぶシャトルバスを運行させるパーク・アンド・バスライドの社会実験を令和3年度(春)と(秋)を開催いたしました。 新型コロナウイルス感染拡大の影響と駐車料金が追加されたこともあり利用者の数は、例年より減少しました。 令和4年度(春)の社会実験は中止となり、令和4年度(秋)に路線バスを組み込んだ最後の社会実験の予定をしております。	これまでの社会実験の結果を考慮し、今後の本格実施について検討していきます。	特になし
新市街地地域	南彦根駅周辺への都市機能の集約	都市機能の集約化として、文化とスポーツの交流地域となる新市民体育センターの整備を進めています。	令和4年12月にスポーツ文化交流センターの供用開始を予定しており、都市機能の集約化が実現できることになります。	特になし
	新市民体育センターの整備を中心とするまちの賑わい創出	新市民体育センターと地域交流センターの合築整備を契機とした、南彦根駅周辺地区における一体的かつ集中的なまちづくりを進めるために、都市再生整備計画（南彦根駅周辺地区）を策定しており、計画に沿った各種事業を実施しています。 また、都市再生整備計画を令和4年度末から令和5年度末まで延長しました。	1年計画期間を延長することになりましたが、確実に賑わい創出を実現します。	特になし
	JR岡町踏切付近の交差点の改良	JR岡町踏切付近の改良に向けて、用地に関する協議を継続して行なっています。	用地に関する課題があり、また、鉄道事業者との協議が必要ですが、引き続き事業進捗に向け進めます。	引き続き、関係者との協議を進めます。
	都市計画道路大藪磯線の延伸	今年度の事業進捗はありません。	「彦根市道路整備プログラム」にも位置付けている道路計画で、今後実施する予定です。	特になし
	平田川や野瀬川の河川改修による洪水対策	一級河川野瀬川の改修工事が県により進められています。平田川については、改修について検討が行われています。	予定どおり	特になし
	彦根駅東土地区画整理事業区域内の土地利用の促進	土地区画整理事業としては概成しており、換地処分は完了しました。	換地面積（宅地）に対する未利用率は４％程度です。	未完事業の早期完成を目指します。
	野田山地区における工業系用途地域の低未利用地への企業誘致	立地希望があった企業に対して、用地紹介を行いました。 また、企業立地促進条例による助成制度を企業に活用いただけるように制度の周知を図り、企業における用地開発を支援しています。	立地希望企業に紹介可能な物件については、既に随時紹介していますが、造成済みで紹介可能な未利用地はごく少ない状況です。 引続き用地情報の取得に努め、企業立地促進条例の活用等により、企業の用地開発を促進していく必要があります。	特になし

令和3年度都市計画マスタープラン進行管理表

		実行	点検・評価	改善
彦根駅東地域	国道306号バイパスの整備と彦根IC付近の市道拡幅	国道306号バイパス（都市計画道路原松原線）は、県において工事が進められており、令和６年の供用開始を目標とされています。 また、周辺の市道拡幅については、バイパスに伴う市道改良が県により進められており、市においては関連する市道整備を行ないますが、一部区間において工事を実施しました。	国道306号バイパスにおいて、区間内のトンネルが貫通しました。	特になし
	彦根IC付近でのパーク・アンド・バスライド駐車場の整備	パーク・アンド・バスライド駐車場の整備に向けた国の支援事業の適用について検討を進めており、様々な支援事業の中から最良な方法を検討している状況です。	予定どおり	特になし
	幹線道路の後背地などでの住居系用途地域への見直し	今年度の実施はありません	今後実施する予定です。	特になし
南彦根駅東地域	南彦根駅周辺への都市機能の集約	今年度の実施はありません	今後も都市機能の集約につながるよう努めます。	特になし
	高宮地区における工業系用途地域の低未利用地への企業誘致	立地希望があった企業に対して、用地紹介を行いました。 また、企業立地促進条例による助成制度を企業に活用いただけるように制度の周知を図り、企業における用地開発を支援しています。	立地希望企業に紹介可能な物件については、既に随時紹介していますが、造成済みで紹介可能な未利用地はごく少ない状況です。 引続き用地情報の取得に努め、企業立地促進条例の活用等により、企業の用地開発を促進していく必要があります。	特になし
	彦根口駅の駅舎整備	近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会において、他の施設等を含め検討を進めます。	引き続き検討を進めます。	特になし。
	公共下水道雨水幹線整備による洪水対策	高宮新川排水区において、整備に向けた協議を関係機関（国道）と行ないました。	関連する国道８号歩道整備と整合を図りながら事業を進めます。	特になし
	中山道高宮宿周辺の歴史的なまちなみを活用したまちづくりの推進	歴史的なまちなみ景観の保全に繋げるための制度の検討を行いました。また、小江戸ひこね町屋活用コンソーシアムの活動支援を通して、歴史的建築物の利活用の推進に努めました。	予定どおり	特になし
	河瀬駅周辺での居住促進	居住誘導の促進に向け、平成30年3月に策定した彦根市立地適正化計画に基づき、緩やかな集約都市の形成を図るため、立地適正化計画の周知を図りました。	引き続き周知を図っていきます。	特になし

令和3年度都市計画マスタープラン進行管理表

		実行	点検・評価	改善
河瀬地域	河瀬公園の整備	令和6年度の完成に向けて現在公園の整備中です。	令和4年7月中旬に部分共用予定です。	特になし
	荒神山公園の機能強化	老朽化したトイレの改築を実施し、機能強化を進めました。	予定どおり	特になし
	市街化調整区域における集落コミュニティの維持のための地区計画の検討	市街化調整区域における地区計画制度の運用基準を策定し、その中で既存集落型地区計画を位置付けています。 今年度は、下石寺町が地区計画の決定に向けて原案の申出の合意形成を図りました。	市街化調整区域における地区計画制度の運用基準の周知を図ってまいります。	特になし
	良好な農地や荒神山などの自然景観の保全	景観法ならびに風致条例に基づき、良好な自然風景などの維持に繋がるよう景観保全に努めました。 河瀬駅自由通路において史跡荒神山古墳等のパネル展示を実施し、啓発に努めています。	予定とおり	予定とおり
稲枝地域	稲枝駅周辺での公共交通の利便性の向上	平成31年4月から、湖東圏域地域公共交通再編実施計画に基づく運行を開始しました。	再編実施計画により、基本的には現状の運行を５年間維持することとしましたが、将来の稲枝地域に必要な公共交通について、今後も検討する必要があります。	特になし
	稲枝駅周辺での居住促進	居住誘導の促進に向け、平成30年3月に策定した彦根市立地適正化計画に基づき、緩やかな集約都市の形成を図るため、立地適正化計画の周知を図りました。	引き続き周知を図っていきます。	特になし
	稲枝駅西側地区の都市計画公園の整備を含むまちづくりの推進	稲枝駅西側地区に都市公園を整備するため、基本計画の策定を実施し、地元の要望も考慮した案を検討中です。 また、高等専門学校の誘致先として稲枝駅西側地区を選定しました。	都市公園の整備については基本計画の策定を進めます。 また、高等専門学校の誘致についても、実現できるように地域と協力して取り組みます。	特になし
	市街化調整区域における集落コミュニティの維持のための地区計画の検討	市街化調整区域における地区計画制度の運用基準を策定し、その中で計画明示型地区計画を位置付けています。令和3年度は、上記地区計画を事前相談として都市計画審議会に附議しました。	稲枝駅西側地区地区計画に関して、令和4年度中の都市計画決定に向けて、縦覧、意見公募等を行います。	稲枝駅西側地区地区計画に関して、少しでも早く実現できるよう努力していきます。
	幹線道路沿道での「道の駅」の整備検討	今年度の事業進捗はありません。	関連する事業計画と整合を図り、必要性を含めた検討を行ないます。	特になし